



ひよどりっ子

第52号
R2.10.4

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者：支部長 石井 静恵

編集・印刷：株式会社 北 欧

防災の町ひよどり台

神戸市立鶴台中学校 校長 今井 敬太

年度当初から緊急事態により大変なご苦労やご不便をおかけし、多大なご配慮やご協力をいただきました。本当に感謝しております。

今年度鶴台中学校に赴任してまいりました校長の今井敬太です。よろしくお願ひいたします。

学校内外では、コロナ禍ではありますが、安定した学校作りを全力で推進しております。安心安全な環境での運営を考えておりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

さてこの半年で感じたことや思いをお話しさせていただきます。『防災の町ひよどり台』の文字通り、緊急事態にもかかわらず、大きなトラブル等もなく、生徒達は安定した生活を過ごすことができました。

つぎに地域の方々が休校中に時折来校されましたが、「生徒達の元気な声が聞こえない学校は少し寂しいですね。再開を心待ちしています。」とほとんどの方からお話をいただきました。

『防災の町ひよどり台』は今求められている『地域・家庭・学校そして生徒達の良好な関係がしっかり築かれた地域』という理想的な姿であると思います。

その地域で育った生徒達は再開後の活動も立派です。部活動の再開と共に熱心に活動し、3年生のための運動部代替大会も開かれ無事に競技を終了することが出来ました。本校では、女子バレーボール部、男女ソフトテニス部、男子バスケットボール部の選手が競技に出場し充実した試合内容で大活躍してくれました。

女子バレーボール部は接戦の末、最後まであきらめず粘りのあるプレーを続けましたが、惜しくも決

勝で敗れました。しかし試合終了後のあいさつや表情は清々しく本当に素晴らしいチームだなと思います。

男女ソフトテニス部は、男女ともベスト8に進出のペアがありましたが、午後からの降雨で残念ながら中止となりました。粘りのあるプレーが続き、午後試合が続いておれば上位進出の可能性があったと思います。少し残念に思いました。

男子バスケットボール部は、常にライバルであったチームとの対戦が実現したのですが、相手チームの選手がけがのため人数が揃わず、ローカルルール(4対4)でゲームを開始しました。その条件でもあわてることなく試合を進め、優勝することが出来ました。試合の合間のシュート練習では、顧問教師も加わり和気あいあいと練習する姿が印象的でした。頑張る鶴台中生の姿が各会場で見られ、またたくさんの保護者の応援もいただき、感謝の思いで一杯です。

まだまだ平常の活動が戻るまでは、時間がかかると思います。これからの鶴台中のスタイルは、『自ら考え自ら行動し、その活動を教職員がバックアップする』です。いろいろな指示やアドバイスを素直に聞き、それをもとに行動を自ら考え進んでいく力を身につけてほしいと願っています。将来この事態を振り返った時に、胸を張って「この時は成長したね。」と話せるように日々共に頑張りたいと思います。

ではこれからも本校の教育にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



秋を楽しむ ハイキング

さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングのあと、ひよどり山プレーパーク共催
みんなで楽しくバーベキュー。

日時 11月1日(日) 午前9時集合
場所 ひよどり台中央公園 ⇄ しあわせの村
参加費 こども:300円 おとな:500円



*ただし、新型コロナウイルス感染拡大に伴って中止になる可能性もございます。

不易流行 ～ひよどり台小の教育～

ひよどり台小学校 教頭 水田 孝一

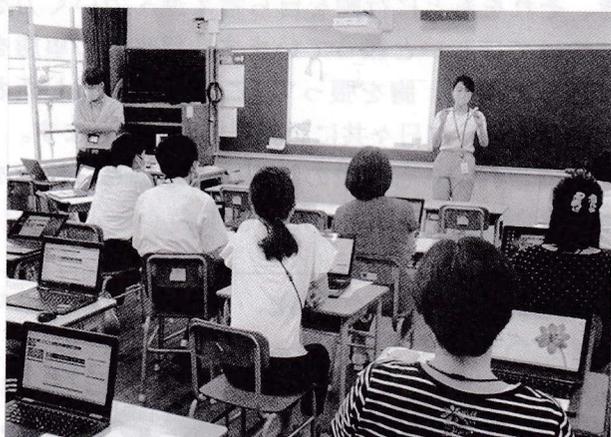
この4月に、ひよどり台小学校に着任しました教頭の水田孝一と申します。よろしくお祈いします。着任したといっても、4月はコロナ禍による臨時休校の真っ最中。子供たちの姿がない空っぽの学校で、あまりにも寂しい新年度のスタートでした。そんな厳しい状況下で、私たち教職員の心を癒してくれたのは、学校の内外で会う子供たちの姿でした。まだどこの誰とも分からない私に対しても、しっかりと挨拶ができるひよどり台の子供たち。これは小学生だけではなく、鶴台中学校の生徒たちもそうでした。子供たちの元気な笑顔を見ていると、コロナ関連の暗いニュースを一時忘れて、清々しい気持ちになりました。

そして6月、待ちに待った学校再開。そこで私が衝撃を受けたのは、地域の方々の学校に対する手厚い支援体制です。黄色いベストに身を包んだ「見守る会」の方々が、毎朝交差点に立って、子供たちの登校を見守ってくださいます。新1年生が慣れないうちは、下校時刻に学校の玄関に集まり、集団下校の付き添いもしてくださいました。さらには、玄関ブースでの常駐見守り、授業中の学習支援、放課後のびのびひろばの運営に至るまで、校内で地域の方を見かけない日がありません。それだけたくさんの地域の方が、学校運営に参画してくださっているのです。もちろんこの学校でも、多かれ少なかれ地域の支援はあるものですが、ひよどり台小のそれは、明らかに群を抜いています。地域の方が常に校内におられることで、私たち教職員も刺激をいただきながら、襟を正して仕

事に取り組んでいます。これからもずっと大切に守っていききたい、ひよどり台小の良き伝統です。

その一方で、これまでとは大きく変えていかなくてはならない部分もあります。コロナの収束が未だ見えない社会情勢の中で、学校は「新たな生活様式」を取り入れながら感染予防に努め、子供たちにもそれを指導していかなくてはなりません。学校行事の抜本的な見直しや授業形態の工夫など、待ったなしの変革が求められています。とりわけICT教育の改革は、コロナ禍に後押しされる形で神戸市が当初の計画を前倒しするなど、急ピッチで進められています。ひよどり台小でも、この夏休みの間に、全教室に無線LANと高輝度プロジェクターが配備されました。さらに今年度中に、文部科学省の「GIGAスクール構想」に基づき、児童1人に1台ずつ情報端末(ノートパソコン・タブレット)が配備されます。児童用教科書のデジタル化もすでに始まっており、今まで誰も経験したことのない教室環境が日本中に出現します。これによって、授業スタイルや指導法など、日本の教育は大きく様変わりするでしょう。これからの教師は、日進月歩のICT教育に対して、素早く順応していくことが求められます。

教育の世界も、不易流行です。私たち教職員一同、力を合わせて、これまでに築き上げてきたひよどり台小の良き伝統を守りつつ、新学習指導要領に示された新しい学校づくりに挑戦していきます。今後とも、温かいご支援ご協力をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。



ICT職員研修



見守る会の方々



コロナの中で想うこと

ぼくはときどきこどもしよくどうでみんなとばんごはんをたべていました。

こどもしよくどうのごはんはいつもおいしかったです。ごはんの前にみんなとゲームをしたりするのめたのしかったです。

でもコロナのせいでそれもできなくなりました。きゅうこう中におべんとうをくばってくれたりもしてくれましたけど、やっぱりみんなとたべるほうがおいしかったです。

早くまたみんなとこどもしよくどうにいきたいです。

だからこれからコロナにまけないで

がんばってください。

よろしくおねがいします。

(ひよどり台小学校3年)



小学校の卒業式が新型コロナウイルスによって縮小され思う通りに行うことができず終わった気もないまま終わってしまいました。

中学校の入学式もいつもとは全く違ったかたちで、新入生全員揃った入学式ではありませんでした。

入学後も最初の方は週に1度学校に登校しましたが勉強もあまりできませんでした。

学年を半分に分けて分散登校をしたりして学校に登校する日も徐々に増え通常登校になりましたが、1年生の野外活動である六甲キャンプも中止となり中学生になって楽しみにしていた行事が全て中止や形式の変更でもとても残念に思いました。

前と比べると落ち着いて普段通りに戻ることができましたが、また同じようなことが起こってしまうえば勉強も例年の1年生のとは範囲が違ってしまいかもしれないのが不安になります。

今、僕達にできることは感染症予防の為に『手洗いがい・マスク着用』をしっかりと、2年生3年生の頃には普通の生活ができるようになって欲しいと思います。

(鶉台中学校1年)



前回のどんとまっりの感想文

(中学2年)

僕は、どんとまっりの2日前に竹切りに行きました。あいなりの里で約60本の竹を切り、束にしてトラックで運べるようにしました。どの作業も協力して行うことが大切だと感じました。協力して行うことで、作業は思っていた以上にスムーズに進み、重い竹の束を運ぶこともとても簡単でした。短い時間ではありましたが、作業の仕方や協力の大切さなど、さまざまなことを学ぶことができ、良い経験になりました。

どんとまっりでは火をつけさせていただきました。つけた瞬間に火が大きくなり、ボンッ、と音を立てて、勢いよく燃えているのを見て、とてもうれしくなりました。また、ティッシュくばりでは笑顔を忘れず、たくさんの方にくばることができました。くばっているうちに自分自身の気持ちも明るくなりました。今回のどんとまっりには、たくさんの方が来ていただきました。どんとまっりはとても気持ちが明るくなる祭りなので、もっとたくさんの方に来てほしい、と思いました。



(中学1年)

生徒会として初めてどんとまっりに参加して、私は特に何も燃やしていないけど、色々な燃えかすが空一面に舞いあがる風景は色でも頭から離れません。私は会議のために早く行ったつもりでも、地域の方など、多くの方がすでに準備をしていたことに感謝です。小学校の関係者、中学校の関係者、地域の方々、色々な人の手が加わって準備されてきているからこそ、私をふくめて、祭り

に参加する人は楽しむことができました。38回目ということは38年間にわたり、様々な人の手によってつなげられてきたひよどり台の町の一つの伝統であり、今も昔に続いて開催されてきていることを本当に嬉しく思います。地域のまつりにあまり参加したことがなかったですが、この町の伝統にふれ、昔と変わらない伝統のまつりに参加させていただいて、ありがとうございます。今から始まる1年でも、様々なお祭り、町が一体となって行われる行事があると思います。そんな私たちの町の長所、みりよくにふれ、自分ができる地域への貢献をしていけたらいいなと思います。来年も、これからも伝統が続いていくように、積極的に参加していきます。

(小学5年)

みんなの書いた習字などが燃えて字が上達するように、という願いがあって、燃え方にもとっては力があって、とてもいんしょうに残るよう感じました。炭をあびると字が上達するって聞いたので炭をあびて、今までよりも、もっと字が上達できたらいいなと思いました。祝日なのにみんなが集まる感じがあってなんかうれしいです。これからも、この祭りを続けてほしいです。来年もあったらまたこの祭りに来たいと思いました。とても楽しかったです。



コロナ禍で子ども達の笑顔のために

ひよどり台小学校 PTA会長 福原 弘美

はじめまして今年度ひよどり台小学校のPTA会長をさせていただきます福原です。

今年度は新型コロナウイルス流行の影響で学校休校からのスタートでした。PTA役員に立候補してからサポート委員として活動していた矢先に緊急事態宣言を受けて学校が休校となり、PTA活動ができなくなりました。

その後、宣言が解除され少しずつ引継ぎや会議が始まりました。コロナの影響で地域行事は全て中止、入学式をはじめ、学校行事もPTA活動も例年とは違う形で行うこととなり、戸惑う事ばかりでした。

二学期がはじまり少しずつですが会長の役割にも慣れ、子ども達が安全で楽しく学校生活を送れるように先生方、地域の方々、保護者の皆様に助けをいただきながら、今年度のPTA活動を乗り切ろうと思えます。

今までの私は、PTA役員は大変そうだから絶対にやらないと思っていました。でもPTA役員になり色々な会議、地域活動に参加する中でたくさんの方と出会うことができました。

地域の活動として、山の学校では毎月一回ひよどり台中央公園の花壇の手入れや木の伐採や通路の草むしりやゴミ拾いをしています。皆さんとても親切に接してくださり、自分も一緒に作業することで子ども達の遊び場をきれいにしてもらっている事を知ることができました。

子ども達の登下校、朝の立ち当番、子ども達が学校

で過ごす間の玄関当番、のびのび等の活動を通して見守っていただいていることや、夜のパトロール活動を知り「見守る会」や「青少協育成委員」の方々がなくてはならない存在だと改めて思いました。また、会長になってから保護者の方から道であった時などに、

「何かあったら協力するから言ってね。」

「大変だけど頑張っ！」

と声を掛けてもらいとても嬉しく思いました。

PTA活動は大変な面もありますが、子ども達の事を考え学び成長させていただく貴重な経験となっています。

今年は例年とは違う形の活動となりますがPTA役員一同がんばりますので、ぜひ皆様も活動に興味をもっていただき見かけたときには声を掛けていただくと励みになります。

最後になりますが、皆様の多大なるサポートに感謝申し上げます。今年度本部役員7名どうぞ宜しくお願いいたします。



ひよどり台支部活動報告

令和2年

- 3.15 | ふれあい春の子どもまつり 中止
- 6.7 | 令和2年度支部総会(令和2年度のスタート)
- 7.23-8.14 | 交流プラザ ラジオ体操
- 10.4 | 第2回青少協支部会議
| 広報誌 No.52発行 ひよどり台全戸配布

今後の予定

- R2.11.1(日) 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)
- R3.1.11(月) どんどこまつり
- 3.14(日) ふれあい春の子どもまつり

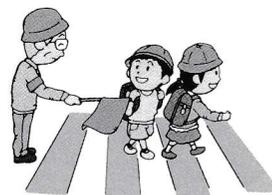
今年度は新型コロナウイルスの影響により、すでに多くの行事や会議が中止となっております。今後の予定につきましても変更または中止となる可能性があります。



■毎月第3・第4金曜日夜間パトロール

■こども110番の家・店

小学校PTAのご尽力で、179か所のご協力をいただき地域内に所在し、子ども達の安全を見守っていただいています。



編集後記

秋の行事をお知らせする号です。2学期早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆さまにはありがとうございます。

紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申しあげます。子どもたちの感想文もご覧願います。

(中学校PTA)